

## 1、高圧受電設備

## (1) 電力引込

引込方式	既設東京電力架空線より分岐し、コンクリート柱 CP-12-19-350にて架空引込みと
配管	地中・・・FEP80 立下り・・・GP82
ハンドホール	800x800x900重耐20t
ケーブル	6KVCVT60sq(受電) 6KVCVT38sq(2.3次変)
引込み区分開閉器	気中開閉器 PAS 7.2KV 300A 方向性地絡保護装置 VTLA内蔵型

## (2) 受電設備

キュービクルは屋外設置とし、変圧器は防災面に配慮し、モールド式変圧器とする。

## 1) 1次受変電設備

受電方式	三相3線6、6KV 50Hz 高圧1回線受電とする。
設備容量(3基分)	合計825KVA (单相50KVAx3 单相75KVAx3 三相150KVAx3)
設備容量(1次変)	合計275KVA (单相50KVAx1 单相75KVAx1 三相150KVAx1)
高圧遮断機(受電)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
高圧遮断機(2次変送り)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
変圧器	モールド式(トップランナー)
高圧コンデンサー	3相53.2kvar
配電電圧	3相200V 单相3線100/200V

## 2) 2次変電設備

設備容量	合計275KVA (单相50KVAx1 单相75KVAx1 三相150KVAx1)
高圧遮断機(受電)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
高圧遮断機(3次変送り)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
変圧器	モールド式(トップランナー)
高圧コンデンサー	3相53.2kvar
配電電圧	3相200V 单相3線100/200V

## 3) 3次変電設備

設備容量	合計275KVA (单相50KVAx1 单相75KVAx1 三相150KVAx1)
高圧遮断機(受電)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
高圧遮断機(4次変送り将来)	LBS 7.2KV 200A PF40KA G50A
変圧器	モールド式(トップランナー)
高圧コンデンサー	3相53.2kvar
配電電圧	3相200V 单相3線100/200V

キュービクルからA棟、B棟の電灯盤、動力パッド&ファン盤、空調機盤、LED盤へ埋設配管しハンドホールを中継し通線接続を行う

(1) 配管及びケーブル仕様

空調機盤	CVT60sqx2	FEP65x2
動力パッド&ファン盤	CVT38sqx2	FEP50x2
LED制御盤	CVD60sqx4	FEP65x4
電灯盤	CVT22sqx1	FEP40x1

(2) 埋設配管及びハンドホール設置

前室内埋設配管深さFL-900とし、キュービクルから前室間はGL-900とする。

埋設シート(倍伸縮)は建物外部分GL-300の位置に布設する

ハンドホールの配管接続用削孔は工場加工とし雨水の侵入防止用コネクターを取り付搬入掘削後碎石地業100mm、底板の水抜き穴を塞ぐ

(3) ケーブル通線接続

幹線ケーブルの通線は負担がかからないよう通線潤滑液等使用し、被覆を損傷しないよう注意する。各開閉器の接続は圧縮工具を用いて確実に接続する。

通電前に絶縁抵抗測定を実施してから送電し、電圧測定及び相回転を確認する。

